

## プレスリリース

今年のテーマは「ソーシャル・デザイン」  
新宿御苑で元気になる。エコ&ソーシャル・イベントを開催！  
**第7回ロハスデザイン大賞2012 新宿御苑展**  
**開催のご案内**  
**2012年5月18日（金）～20日（日）**

一般社団法人ロハスクラブ（東京都中央区、代表理事：小黒一三）は、今年も5月18日（金）から20日（日）までの3日間、環境省（チャレンジ25キャンペーン／活かそう資源プロジェクト）との共催により、国民公園 新宿御苑にて「第7回ロハスデザイン大賞2012 新宿御苑展」を開催いたします。本展は6月5日（火）・環境の日に行われる大賞発表に先駆け、「第7回ロハスデザイン大賞2012」最終エントリーの展示・投票を含む様々なイベントで構成された、地球温暖化防止や資源循環の重要性、また、一人ひとりが地球環境や社会とのつながりの大切さを、楽しみながら体感できる展示やワークショップなどを開催します。また、昨年に引き続き、東日本大震災の復興のための様々な取り組みの紹介や、子どもたちから大人まで笑顔で遊べるようなアトラクションなども開催。「見て」「触って」「学ぶ」ことができる参加体験型イベントです。

## -主なイベント内容-

- ① ロハスデザイン大賞「ヒト」「モノ」「コト」最終エントリー候補の屋外展示・投票プログラム
- ② 「チャレンジ25ハウス・太陽と風の家」今年も緑溢れる新宿御苑にエコハウスが出現します！
- ③ 「この夏は、クールシェア」夏を涼しく過ごす、知恵と工夫を！
- ④ 「新宿御苑・森のおもちゃ美術館」。日本各地から木のおもちゃが大集合！
- ⑤ 「隣人祭りLONG TABLE」いっしょに食べよう！新宿御苑特製ヘルシーカレー
- ⑥ 「ボランティア3.0ゾーン」東北復興を支援する企業やNPO団体のご紹介や支援プログラム。
- ⑦ 「活かそう資源プロジェクト」みんなで考える、資源の大切さ
- ⑧ 「みんなの力がれき処理」
- ⑨ 「新宿御苑でラン&ウォーキング！」緑の芝生の上を、親子で歩いてみませんか？
- ⑩ その他（多彩な音楽ステージ/ロハスな健康講座/ワークショップなど）

今年のロハスデザイン大賞のテーマは、「ソーシャル・デザイン」です。

新宿御苑に会場を移してからは6回目となる今年の「第7回ロハスデザイン大賞2012 新宿御苑展」のテーマは、「ソーシャル・デザイン」です。

ソーシャル・デザインとは、新世紀世代が求める本質価値であり、信頼性や共感性を重んじ、他者の活動が、自己の幸福を満ちし、また、自己の活動が他者や社会、さらには、地球環境にとっての幸福に貢献し、広く共有していこう、といった視点から生まれます。

つながりやきずな、自己と他者との結び目の多さが、私たちの社会をより安心できるものにしていきます。過去・現在・未来へと続くサステナブルな社会を、一人ひとりが大切に、それをシェアしていくこと。それが、ソーシャル・デザインです。

本展では、そんな未来へと"つながる"ソーシャル・デザインをテーマとして開催。そして、特に本展会場である国民公園 新宿御苑は、その100年を超える歴史のなかで生まれ、国民に愛されてきた場所です。本展においては、新宿御苑の「自然価値」、「歴史的価値」、「環境価値」という3つの価値を社会的価値として捉え、来場者の方々に広く知っていただこうと考えます。誰もが新宿御苑の素晴らしさを理解し、共有できるイベントを、今回は、様々なNPO団体や非営利団体のみなさんと協同で制作し、自然や環境、健康の大切さを、是非、新宿御苑で体験してみてください。（詳細は次ページ以降をご覧ください）



## 第7回ロハスデザイン大賞2012 新宿御苑展のご紹介

### ■開催概要■

催事名称 : 第7回ロハスデザイン大賞2012 新宿御苑展  
主催 : 一般社団法人ロハスクラブ  
共催 : 環境省 (チャレンジ25キャンペーン/活かそう資源プロジェクト)  
開催場所 : 東京/国民公園 新宿御苑 (東京都新宿区内藤町11)  
開催期間 : 平成24年5月18日 (金) ~ 20日 (日) 3日間  
時間 : 9:00~16:30 (入場は16:00まで)  
入園料金 : 新宿御苑入園料として 大人1名200円/小中学生50円/未就学児童無料  
特別協賛 : キリンホールディングス/YKK AP/良品計画/エヌ・シー・エヌ  
特別協力 : 国民公園協会 新宿御苑/東京おもちゃ美術館/グッド・トイ委員会/隣人祭り・日本支部/食空間コーディネート協会/農家のこせがれネットワーク/日本財団/CANPANセンター/  
制作運営 : 月刊ソトコト/孫の力(木楽舎)  
後援 : J-WAVE 81.3FM/読売新聞社



### ①ロハスデザイン大賞「ヒト」「モノ」「コト」最終エントリー候補の屋外展示・投票プログラム



市民・企業・行政にとって、「ロハス」(=地球環境保護と健康な生活を優先し、人と地球が共生できる持続可能なライフスタイル)は、欠かすことのできない重要なテーマです。

そのような観点から、ロハスクラブでは、第6回目となる本年度のロハスデザイン大賞のテーマを「エコネイティブなライフスタイルへ!」とし、「ヒト」「モノ」「コト」の3つカテゴリー別にエントリーの一般公募を行いました。

当イベント会場では、一般会員(個人インターネット審査会員)からの予備投票とロハスクラブ評議会による予備審査にて選ばれた、最終エントリー約80点を展示いたします。

**大賞は、当イベントの来場者による投票と一般会員によるインターネット投票**

(<http://www.lohasclub.jp/>) によって決定し、6月5日(火)・環境の日に「ヒト」「モノ」「コト」3部門の大賞を発表いたします。

### ②「チャレンジ25ハウス・太陽と風の家」今年も緑溢れる新宿御苑にエコハウスが出現します!

地球温暖化を防ぐには、企業や個人の「チャレンジ」が必要です。私たちのチャレンジが社会をつくり、私たちの選択で、未来の地球を変えていくことができます。

「チャレンジ25キャンペーン」は、CO2マイナス25%を達成することを目的にスタートした国民運動。オフィスや家庭など私たちの暮らしの中で実践できる具体的なアクションを楽しみながら取り組んでみませんか?

**本展では、快適で環境にも優しい暮らしを提案する「チャレンジ25ハウス」が登場します。5月の新宿御苑に降り注ぐ暖かな太陽の陽射し、吹き抜ける爽やかな風を有効活用する「太陽と風の家」。日本の四季、自然の恵みを最大限活用するパッシブなエコハウスは、木造2階建て。窓を通じて、太陽や風、日本の自然と仲の良い暮らし方を提案します。そして、夏の節電にも有効な緑のカーテンも。つる科の植物に、ベジタブルを組み合わせた「エディブル・グリーンカーテン」を提案します。自然の恵みを、そのまま受け入れるパッシブ志向の木造住宅は、電気の消費量を抑えながら、快適な住空間、暮らしを実現します。その快適さを新宿御苑で体感してみてください。**



<チャレンジ 25 ハウス 太陽と風の家>



#### ●制作協力

YKK AP「窓を考える会社」  
エヌ・シー・エヌ「重量木骨のSE構法」  
良品計画「夏コツ100選」  
適材適所の会「国産材の有効活用」

### ③「この夏は、クールシェア」夏を涼しく過ごす、知恵と工夫を！



「チャレンジ25キャンペーン」特設ブースでは、Co2削減・夏の節電対策として推進する『グリーンカーテンプロジェクト2012』のパネル展示と、ひとり一台のエアコン使用をやめ、みんなで涼しさをシェアすることを推奨する『クールシェア』のパネル・体験スペース展示を実施し、チャレンジ25への賛同を呼びかけます。

### SUPER COOLBIZ

また、夏を涼しく過ごす工夫を書いた折り紙で作る『緑のカーテンを作ろう』など楽しいイベントも盛りだくさん！新宿御苑で、楽しみながら夏を涼しく快適に過ごす工夫を考えてみませんか？。

#### 新宿御苑の社会的価値①「環境価値：自然エネルギー活用の実践の場」

環境省が管轄し、樹木や芝生など緑の生い茂る新宿御苑は、コンクリートにおおわれた市街地と比べて日中で2～3℃、夜間では最大で7～8℃の表面温度差が観測されるなどヒートアイランド現象を緩和する機能（クールアイランド効果）を持っています。

また、レストランを併設するエコハウスや管理事務所など、太陽光発電、外光の明るさによって照明をコントロールする自然照明、雨水の再利用などを取り入れた運営を行っています。

環境配慮型の生活環境技術を体感することができる新宿御苑は、自然エネルギーの実践の場です。

### ④「新宿御苑・森のおもちゃ美術館」。日本各地から木のおもちゃが大集合！



子どもたちに笑顔を！ 今年の新宿御苑展では、子どもたちの遊び場をつくってみました。

森のおもちゃ美術館は、四ツ谷にある東京おもちゃ美術館とグッド・トイ委員会との共催、共同制作により実施するもので、赤ちゃんからお年寄りの方まで、誰もが楽しめるスペースとなります。緑の芝生の上に広がる森のおもちゃ美術館には、日本各地の伝統的な木のおもちゃを集めて、来場者みなさんに楽しく遊んでいただくために開放します。また、子どもイスづくりやハギレの布を使ったエコバッグづくりなど、木材や布という再生可能資源を使った様々なワークショップを開催。木のおもちゃのお父さん、お母さんである

樹木を探検する自然観察会や、新宿御苑内に様々なチェックポイントを設けたエコラリーなども実施します。木に触れて、木で遊び、木の大切さを楽しみながら実感する。新宿御苑の空の下に3日間だけ開館する「新宿御苑・森のおもちゃ美術館」。お子さんやお孫さんを連れて、是非遊びに来てください！

#### <新宿御苑・森のおもちゃ美術館>

共催：東京おもちゃ美術館／グッド・トイ委員会  
協賛：良品計画／鈴廣蒲鉾本店  
※詳しいおもちゃの内容やワークショップ情報は、ロハスクラブのホームページをご覧ください。



#### 新宿御苑の社会的価値②「誰もが楽しめる、都会のエコパーク」

樹齢100年を超える大樹が数多く植えられ、緑の芝生が広がる新宿御苑は、散策、観賞、レクリエーションなど、安らぎや癒しの場。私たち都市生活者にとっての健康維持という観点からも貴重な、オアシス空間です。

2007年2月に全面的に改修され、生活者が気軽に訪れることができる環境教育の場でもあるビオトープ「母と子の森」をはじめ、都心において、誰もが自然の恵みを共有することができる貴重な場です。本展においては、親子、祖父母など、あらゆる世代に、その素晴らしさを体感していただけるような催事を開催、特に子どもたちを中心としたイベントを実施いたします。

## ⑤『隣人祭りLONG TABLE』いっしょに食べよう！新宿御苑特製ヘルシーカレー

「隣人祭り」をご存知ですか？お隣さん同士、美味しい食事を楽しみながら、笑顔で語らい、親しくなる。どこでも開催できる、ちょっと素敵なコミュニケーションです。今回は、「隣人祭り」日本支部の主催により、芝生の上の300人分のランチ・テーブルを並べた「新宿御苑・隣人祭りLONG TABLE」が出現します。「いっしょに食べよう！」を合言葉に、ご用意するのは、新宿御苑特製ヘルシーカレーです。



かつて農業試験場だった新宿御苑では、明治期に日本に入ってきた野菜や果物の栽培方法を研究し、ここから日本各地に広がっていったという歴史があります。そんな新宿御苑ゆかりの野菜を使ったヘルシーカレー。野菜は宮城の生産者の方々にご提供いただき、御苑内のレストラン『ゆりのき』のキッチンが調理します。ステージでのイベントや食卓で学ぶ「卓育」など、様々なアトラクションもご用意して、みなさまを夢の食卓にお招きします。みんなで一つの食卓を囲む楽しさから、エコロジカルな学びのある、新宿御苑ならではのフードイベントです。

■参加料は特製カレーにデザート、ドリンク付きで大人500円、子ども300円。5月19日（土）・20日（日）の週末ランチタイムの開催です。



### <隣人祭り・LONG TABLE>

主 催：隣人祭り・日本支部

特別協力；国民公園協会 新宿御苑／食空間コーディネーター協会／  
農家のこせがれネットワーク

特別協賛：キリンホールディングス

※詳しい開催概要、参加方法などの情報は、ロハスクラブのホームページをご覧ください。

※参加料は現地でのお支払いとなります。



### 新宿御苑の社会的価値③「近代日本の食の多様性ゲート」

かつて農業試験場であった新宿御苑（内藤新宿試験場）は、様々な植物や野菜が持ち込まれた場所でした。例えば、国内産としてよく知られている「小豆島のオリーブ」も、その最初のオリーブの木は、ここに持ち込まれたもの。この他にも、私たちが普段の食卓で何気なく口にしている野菜や果物、「ナス」「トマト」「キャベツ」「きゅうり」「落花生」「葡萄」「梨」「桃」「リンゴ」「さくらんぼ」なども、新宿御苑を通過して、国内の生産者たちに広がり、受け継がれていきました。

新宿御苑とは、「近代日本の農業・食の多様性文化のゲートウェイ」であることを、本展でも伝えていきます。

## ⑥「ボランティア3.0ゾーン」東北復興を支援する企業やNPO団体のご紹介や支援プログラム。

東日本大震災から1年。被災地支援の広がりとともに、NPO、市民、そして企業などによる新しい動きが始まりつつあります。「ボランティア3.0」ゾーンでは、被災地を直接的に支援する活動や、その支援する人たちを支える活動、環境や社会に対する支援活動などを例に、NPOや企業など、さまざまな立場で社会との結び目をつくる人々や団体の取り組みを紹介することで、これからのつながりやきずなの強い社会の大切さを、広く来場者の方々に伝えていきます。



### <ボランティア3.0ゾーン>

主 催：ソトコト／ソトボラ

特別協力：日本財団／CANPANセンター／サラヤ

※詳しい内容・情報は、ロハスクラブのホームページをご覧ください。



## ⑦ 活かそう資源プロジェクト ～ みんなで考える、資源の大切さ

近年、途上国の近代化や人口の急増等により、地球温暖化問題に加え、資源確保が今後大きな課題となっています。小資源国の日本にとって持続的な資源供給の道筋を確保することはとても重要なことです。「活かそう資源プロジェクト」は、地球と日本の環境を守り未来の子どもたちに引き継いでいくため、廃棄物から資源を産み出し、さらにそれら再生資源から製品を生み出す事業者を支援する国民運動です。

本展では、資源を大事に使う持続可能な循環型社会の構築に向けた環境省の取組や、主にPETボトルやプラスチック等の国産循環資源の活用事例、再資源化の技術を紹介するパネル展示と商品展示を行うほか、産業廃棄物を活用して制作された産学官連携による「アトリサイクルボックス」を展示します。このリサイクルボックスは、「PETボトル」「びん・かん」「一般可燃ごみ」の3種類の分別ボックスがユニットになったもので、廃棄物の有用性や再資源化の技術を目で見て感じていただく意匠となっています。



活かそう資源  
プロジェクト!

展示協力：味の素ゼネラルフーズ株式会社、株式会社伊藤園、株式会社エフピコ、日本コカ・コーラ株式会社、パナソニック株式会社、ゴミコン実行委員会、一般社団法人 配財プロジェクト

制作協力：東京造形大学、公益社団法人 全国産業廃棄物連合会青年部協議会、社団法人 東京産業廃棄物協会 女性部、ペトリファイテクノロジー株式会社

## ⑧ みんなの力でがれき処理

東日本大震災により発生したがれきは単なるゴミではなく、人々の想いが詰まっています。そして被災地の多くの人たちはそれを乗り越えて復興に歩み出したいと願っています。東日本大震災の津波被害により発生した災害廃棄物について、被災地では、全力で処理を進めていますが、今もなお処理が追いつきません。このため、環境省では岩手県・宮城県からの要請を受け、両県で処理仕切れない一部の災害廃棄物を全国の廃棄物処理施設で受け入れ、処理することについて、ご理解とご協力をお願いしています。

本展では、石巻市の小学生が想いを込めて作成したガレキトロフィーを展示します。被災地の多くの人たちの災害を乗り越えて復興に歩み出したいとの願いが表現されています。

また、災害廃棄物の中には、再生して新たな命を吹き込むことができるものもたくさんあります。災害廃棄物を活用した作品や商品を通じ、東北復興への想いを感じると共に、一日でも早く、災害廃棄物が処理され、被災地の復興が実現されるよう、ご理解とご協力をお願いします。

## ⑨ 「新宿御苑でラン&ウォーキング！」緑の芝生の上を、親子で歩いてみませんか？

太陽の下、青々とした芝生の上を爽やかな風を感じて走る。新宿御苑を走りながらCO2削減の大切さを考える、人気の「エコ・ウォーキング」。今年も、スマイル アフリカ プロジェクトも参加して、使われなくなったシューズを回収して、アフリカの子どもたちに寄贈します。

子どもたちが成長するに従って、まだまだ使うことができるのに履けなくなってしまったシューズを回収して、裸足での生活を余儀なくされているアフリカ・ケニアの子どもたちに寄贈するスマイル アフリカ プロジェクトは、シューズがつかなく国際社会貢献であり、環境貢献活動（省資源）です。エコ・ウォーキングでは、ご参加いただける方々に、ご自宅などで不要となったシューズを持ち寄っていただくことを呼びかけながらの開催となります。



### ＜スマイル アフリカ プロジェクト/エコラン&ウォーキング＞

主 催：スマイル アフリカ プロジェクト事務局

※詳しい開催概要、参加方法などの情報は、ロハスクラブのホームページをご覧ください。

### 親子で歩きながら学ぶ「歩育（ほいく）プログラム」

日本において貴重な再生可能資源である木材についてもフォーカスをあて、森のおもちゃ美術館（④）を起点に、新宿御苑内に設置された様々なエコチェック・ポイントを巡る「歩育（ほいく）」プログラムを、活かそう資源プロジェクト（⑦）とも連携して実施します。都会の森、環境の杜である新宿御苑で、親子で歩きながら学ぶ、ロハスな環境学習として実施します。

## **⑩その他（多彩な音楽ステージ/ロハスな健康講座/ワークショップなど）**

ロハスステージでは、音楽やトークなど、様々なプログラムをご用意しています。また、森のおもちゃ美術館を中心に、子どもから大人まで、年齢や世代を問わずお楽しみいただけるワークショップも多数開催。詳しいプログラムは、ロハスクラブのホームページをご覧ください。

### **[グリーンオペレーション] 環境負荷の小さな運営、自然エネルギーの活用について**

本展の設営及び運営にあたっては、都会のオアシスである「新宿御苑」の環境になるべく負荷をかけないエコロジカルな展示運営を行います。本展に使用する電気については、昨年に引き続き、バイオディーゼルにより稼働するジェネレーターを設置。燃料には、てんぷら油の廃油由来のバイオ燃料・VDF（Vegetable Diesel Fuel）を使用することで、CO2排出量ゼロのカーボンニュートラルな運営を実現します。また今年から太陽光発電パネルも導入し、クリーンなエネルギーを提供いたします。来場者の方々にも、公共交通機関の利用、クルマ利用時の乗り合わせの工夫、マイ箸やマイボトルの持参を呼びかけ、環境負荷の低いイベント開催を目指します。

### **<このリリース・取材に関するお問い合わせ>**

一般社団法人ロハスクラブ 宣伝広報室 増田 千絵里

〒104-0045 東京都中央区築地7-12-7 築地FTSビル5F

T E L : 03-3524-9757 / F A X : 03-3524-9675 / Eメール : masuda@sotokoto.net